

(別記)

令和3年度あわら市農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

あわら市は北部の丘陵地、東部の中山間地、南部の平坦地に分かれている。中山間地、平坦地では、転作作物の作付けをブロックローテーションによる団地下での作付けを行っている。しかし、農業者の高齢化に伴い離農者が増加しているため、担い手による農地集積を進めていく必要がある。一方、丘陵地では、個人による園芸作物の作付けが行われている。今後も園芸作物の作付けを維持するため、支援を行っていく必要がある。

2 高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

農家の所得向上を図るため、市再生協議会、JA、農林総合事務所を中心に、福井県の重点推進品目、一般推進品目および地域推進品目として北部丘陵地を中心に作付けされている、「メロン」、「スイカ」、「ダイコン」、「コマツナ」を振興作物として推進拡大を目指す。

3 畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

主食用米の需要が減少している中、野菜等の生産に取り組む農家の経営転換を後押しし、計画的な畑地化の推進をする。また畑作が定着している水田については毎年行う転作確認にて現地点検を進め、必要に応じ農業者に対し畑地化を推進する。

4 作物ごとの取組方針等

(1) 主食用米

生産数量の目安に沿った作付面積を確保する需要に応じた生産をおこなうとともに、九頭竜川パイプラインによるきれいで冷たい水を利用することで、ブランド米などの良質米を生産する。

(2) 備蓄米

畑作物の作付けが不向きな水田を活用し、安定した価格により収益が見込まれるため推進を図る。

(3) 非主食用米

ア 飼料用米

畑作物の作付けが不向きな水田を活用し、生産の拡大を目指す。

イ 米粉用米

畑作物の作付けが不向きな水田を活用し、実需者の需要に応じた生産を目指す。

ウ 新市場開拓用米

畑作物の作付けが不向きな水田を活用し、実需者の需要に応じた生産を目指す。

エ WCS用稲

畑作物の作付けが不向きな水田を活用し、実需者の需要に応じた生産を目指す。

オ 加工用米

畑作物の作付けが不向きな水田を活用し、実需者の需要に応じた生産を目指す。また、産地交付金の活用により、生産の拡大を目指すとともに調整水田等の不作付地の解消を図る。

(4) 麦、大豆、飼料作物

適地適作を進めるとともに、排水対策などの基本技術の徹底による高品質で安定した生産を目指す。なお、担い手へのほ場の集積、ブロックローテーションによる団地化での生産を推進する。

(5) そば、なたね

そばについては、適地適作を進めるとともに、排水対策及び小畝立てなどの基本技術を徹底し、高品質で安定した生産を目指す。

(6) 高収益作物

主食用米の需要が減少している中、野菜等の生産に取り組む農家の経営転換を後押しし、計画的な畑地化の推進をする。

5 作物ごとの作付予定面積等

作物	前年度作付面積 (ha)	当年度の作付予定面積 (ha)	令和5年度の作付目標面積 (ha)
主食用米	1,650.2	1620.0	1600.0
備蓄米	114.5	110.0	110.0
飼料用米	37.6	38.0	40.0
米粉用米	-	-	-
新市場開拓用米	1.7	2.0	2.0
WCS用稲	-	-	-
加工用米	45.8	60.0	65.0
麦	547.7	574.1	580.0
大豆	15.0 (基幹作) 303.1 (二毛作)	15.8 (基幹作) 330.0 (二毛作)	16.0 (基幹作) 330.0 (二毛作)
飼料作物	-	-	-
・子実用とうもろこし	-	-	-
そば	75.6 (基幹作) 222.1 (二毛作)	60.0 (基幹作) 210.0 (二毛作)	60.0 (基幹作) 210.0 (二毛作)
なたね	-	-	-
高収益作物	7	7.0	10.0
・野菜	7.0	7.0	10.0
・花き・花木	-	-	-
・果樹	-	-	-
・その他の高収益作物	-	-	-
その他	45.2	46.0	49.0
畑地化	-	-	1.0

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	用途名	目標	目標値	
				前年度(実績)	目標値
1	大豆	団地化・集積加算 (二毛作)	作付面積 品質・単収向上	(前年度) 303ha (前年度) 規格外超 115kg/10a	(R5年度) 340ha (R5年度) 規格外超 180kg/10a
2	メロン、スイカ、 ダイコン、コマツ ナ	地域作物助成	作付面積	(前年度) 2.8ha	(R5年度) 4.0ha
3	その他	転換作物等 拡大加算	作付面積	(前年度) 44.7ha	(R5年度) 45.0ha
4	その他	転換作物等 拡大加算2	作付面積	(前年度) 4.6ha	(R5年度) 4.0ha